

ご気分なすって!

さゆりの演歌旅

～股旅時代劇の名曲を唄う～

股旅シリーズあり、子母澤寛の文学の世界あり、そして北海道への思い・・・
平山さゆりが旅と人生を唄い上げます。

6月2日(土)

14:00～15:00

歌：平山さゆり

司会：山口由美

(元NHKキャスター)

プログラム

「子母澤寛 無頼三代 蝦夷の夢」口上

★文学作品・股旅時代劇

「座頭市」「あゝ新撰組」「勝海舟」
「旅姿三人男」「花笠道中」

★ふるさと郷愁の念

「江差追分(本唄)」「石狩川悲歌」

★平山さゆりオリジナル

「夕映えの宿」「花の人生道」

★新しい旅に向かって

「あゝ人生に涙あり」

★北海道命名150年

「イランカラブテ ～君に逢えてよかった～」



当館地階ロビー 無料

自由参加 先着順 約60席

*開演中や準備中には、大きな音が響きます。あらかじめご了承ください。

平山さゆり「演歌の心 声続く限り」

幼少の頃より「江差追分」を聴いて育つ。

10歳の時には作曲家・高木東六氏に「将来どんな女になるんだろう」と唸らせ、高校生でNHKオーディションに一回で合格。作曲家・遠藤実氏の弟子となり「島純子」の芸名でデビュー。その後徳間ジャパンに移籍、芸名を「平山さゆり」と改名。民謡名人の父親に鍛えられたその天性の歌声は実力派歌手として多くの人を魅了し続けている。

展覧会のご案内

特別展「没後50年 子母澤寛 無頼三代 蝦夷の夢」 2018年4月20日(金)～6月24日(日)

日本を代表する時代小説家で、『新撰組始末記』、『勝海舟』、『座頭市物語』の生みの親・子母澤寛(1892～1968年)の全業績を紹介。

開館時間：午前9時30分～午後5時 *展示室入場は4時30分まで 月曜休館 ただし4月30日(月・祝)は開館し5月1日(火)は休館

観覧料 一般700(560)円 高大生および65歳以上の方450(360)円 小中生300(240)円 ()内は10名以上の団体料金

中島公園 北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

TEL 011-511-7655 <http://www.h-bungaku.or.jp/>

●地下鉄南北線中島公園駅(出口③)または幌平橋駅(出口①)

下車徒歩6分 ●市電「中島公園通」停留所下車徒歩10分

●JRバス・中央バス「中島公園入り口」より徒歩4分